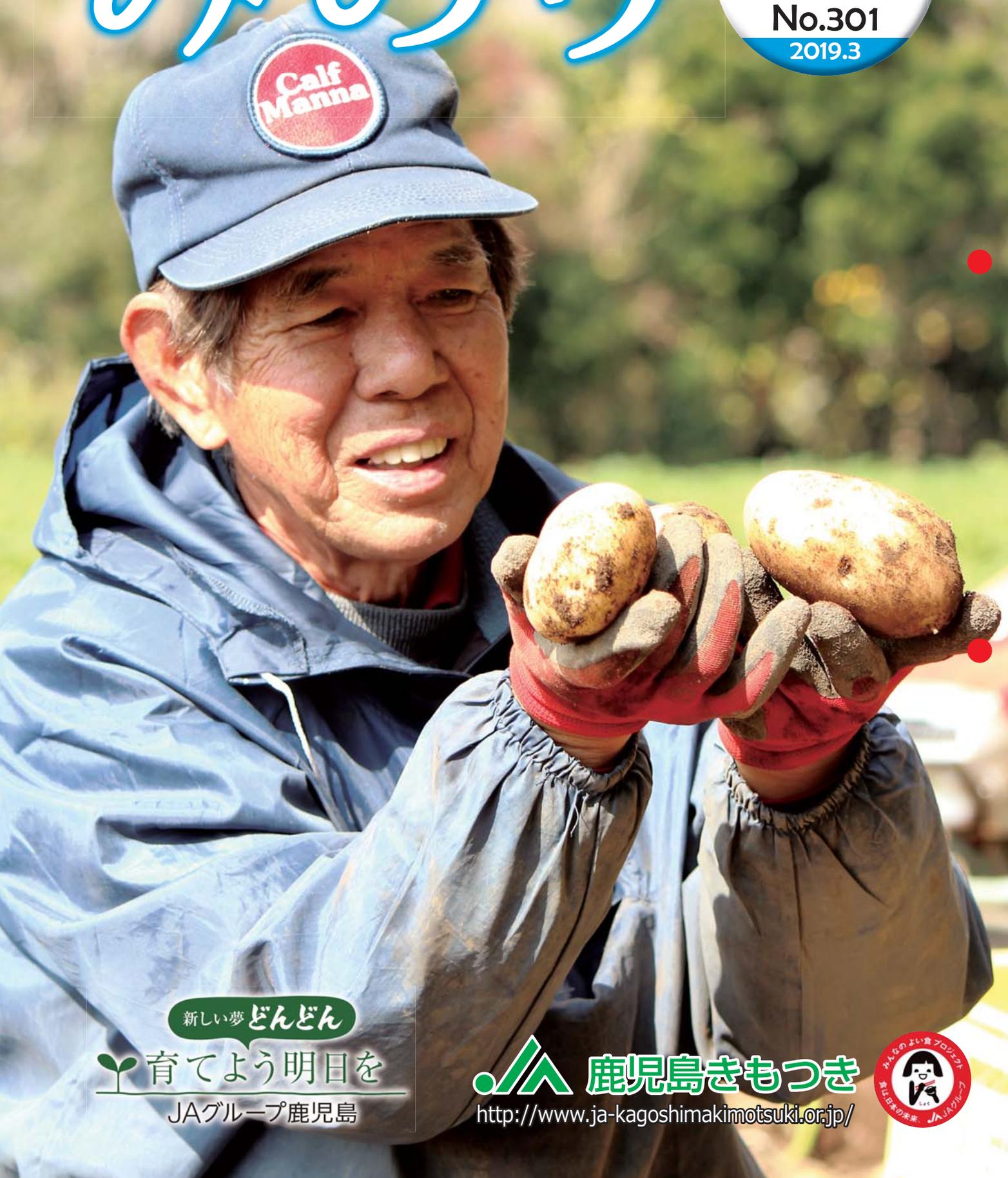


 大地がくれる絆を、もっと。

# みのり

3

No.301  
2019.3



新しい夢 **どんどん**

 育てよう明日を

JAグループ鹿児島

 **鹿児島きもつき**

<http://www.ja-kagoshimakimotsuki.or.jp/>





春バレイショの収穫風景  
(2月12日、南大隅町佐多地区)

**佐多地区から掘り取り開始  
肥大良好で順調な滑り出し**  
かごしまブランドに指定されている「なんぐう地区のバレイショ」の掘り取りが、佐多地区で始まり  
ました。  
今年産の春バレイショは、当J A管内の約145軒を、生産者約380名で栽培。佐多地区から、根占地区、大根占地区と順に北上しながらリレー出荷していきます。掘り取りの状況を調査したJ A佐多支所の石神英嗣営農購買グループ長は「良質で肥大も良く、例年より大玉が多い。集荷から選果、出荷にかけて円滑に作業でき

るように、各生産者の掘り取り状況をしっかりと把握していく」と意気込みを語りました。J Aでは、5月中旬までかけて、約3600トの出荷を計画しています。

**根占バレイショ選果場が稼働  
祈願祭・初荷出発式開く**

J Aなんぐう地区ばれいしよ部会は2月19日、生産者や関係団体など約100名で、J A根占バレイショ選果場の安全操業を祈願し、初荷の出発を祝いました。  
同選果場は、平成29年に農林水産省が地域の営農戦略として取り組む「産地パワーアップ事業」の



高品質のバレイショを手に笑顔の関係者  
(右からJ A大村一郎常務、持留会長、上大川六男副会長)

一環として改築。選果ラインを増設し、廃棄イモの運搬も自動化するなど、生産者の労力が軽減されています。  
同部会の持留秋男会長は「生産者と関係機関の連携強化をさらに図り、ブランドの維持・拡大に向けて取り組む」と意気込みを語りました。  
同部会の役員は、3月にJ A役員らと関東・関西などの重点市場を訪問し、市場関係者らに販売強化を要請する計画です。

**肉用牛女性部員ら研修会  
鹿児島全共など学ぶ**

肝属肉用牛女性部連絡協議会は2月1日、肝属中央家畜市場で研修会を開きました。部員ら約100名が参加。

研修会は、当J Aや全国和牛登録協会、日本全薬工業から講師を招き、肉用牛を取り巻く社会情勢や第12回全国和牛能力共進会鹿児島大会に向けた取り組み、子牛の疾病対策などについて真剣な眼差しで学びました。研修に参加した部員は「鹿児島全共へ向けた取り組みが既に始まっていると知り、2022年の開催が間近に感じた。地域全体で盛り上げていきたい」と研修の感想を語りました。



真剣な眼差しで研修に臨む部員ら

## でん粉原料用カンショ生産者大会

### 新品種に期待膨らむ

当JAは2月6日、地域の基幹作物であるカンショの生産基盤強化と農家所得向上を図る目的で、JAとお鹿児島やJA肝付吾平町、県経済連と協力し、「でん粉原料用甘しょ生産振興大会」を5年振りに開きました。

大会には、生産者や行政、JA関係者ら約220人が出席。JAや県の担当者から、病害対策や生産力向上対策、従来の品種より病気に強く収量の多い新品種「九州181号」について説明があり、「九州181号」への全面切り替えに取り組みむなどの決議を採択しました。

新品種は、2021年産の作付け分から生産者に苗が届くよう、種芋栽培などの計画が進んでいます。

出席した生産者は「昨年は病害に悩まされ、品目転換も考えたが、新品種の説明を聞いて少し希望が持てた。導入される日が待ち遠しい」と期待をしていました。

大会後は、県が会場に展示した新品種のサンプルを手に取り、従来の品種との違いなど、熱心に質問する出席者の姿が見られました。



新品種について質問する出席者

## 生産の維持・拡大に向けた

### 生産力向上対策

#### 病気や災害に負けない

#### 栽培基本技術の徹底

- JAでは、病気対策として、次の購入助成を実施します。
- ① 植物残さを農地に残さないための腐熟促進剤
- ② 苗床・農地の土壌消毒剤
- ③ 苗を消毒する「ペンレート水和剤」

#### 農家所得向上対策

生産者の所得向上に向け、

次のことに取り組みます。

- ① 多収性新品種「九州181号」の導入
- ② 国の補助事業を活用したマルチ栽培の導入
- ③ 低コスト肥料「かんしょ820」の推奨
- ④ ドローン（小型無人飛行機）による防除作業の導入
- ⑤ 株間の間隔を広げる疎植栽培による収量増と省力化

## 2019年でん粉原料用カンショを生産・出荷される皆様へ

**でん粉原料用カンショの出荷は、申請・売渡契約の手続きが必要です。**  
**手続きがない場合は、国の交付金を受け取ることができません。**

（でん粉原料用カンショの価格は、主に国の交付金で構成されています。）

- 例年、作付けをされている方も、新たに手続きが必要です。
- 新規で作付けされる方や、過去に栽培していて本年度に作付けを再開される方につきましても、売渡契約の手続きが必要です。

**作付け・出荷を予定されている方は、  
お近くのJA営農担当部署までご連絡ください。**

### でん粉原料用カンショ 売渡契約スケジュール（予定）

- 4月下旬  
事前申請書送付（5月中旬まで）
- ↓
- 6月中旬（第2～3週）  
審査申請契約書締結（各支所開催）
- ↓
- 6月28日（金）  
売渡契約 最終日

※事前申請や申請・売渡契約の連絡は、JAより各生産者へご連絡致します。

## 「冬の笑顔満タン！キャンペーン」 当選者が決定しました！

株式会社きもつきは1月28日、JA本所で「冬の笑顔満タン！キャンペーン」の抽選会を開きました。

下小野田社長らによって厳正な抽選を行い、「鹿児島黒牛・黒豚セット（6000円相当）」や「きもつき浪漫JA合併25周年記念ボトルセット（4000円相当）」、ガソリン給油券など、計350本の当選者が決定しました。

当選者へは、事務局から直接ご連絡いたします。

これからも管内JA-ISSをよろしくお願ひします！



たくさんのご応募、誠にありがとうございました。

## 高品質茶の生産へさらけ丸

垂水市、鹿屋市、東串良町、錦江町、南大隅町の茶農家らでつくる「肝属地区茶業振興会」は2月14日、鹿屋市のホテルで、同振興会総会を開きました。会員や行政、当JA鹿児島など関係者約80名が出席しました。

同振興会は、海外輸出にも対応できる低コストで安心・安全な高品質茶の生産を目指し、視察研修や地域に合わせた栽培ごよみの作成、品質向上を目的とした品評会の実施などに取り組んでいます。さらに、地域の学校と連携したお茶の入れ方教室の開催や、地域の学校や福祉施設などにリーフ茶をプレゼントするなど、消費拡大にも努めています。

会では、平成30年度の収支決算報告や31年度の予算、役員改選などを協議。昨年5月に実施した茶品質向上共進会と、茶業青年の会「荒茶審査会」で最優秀賞を受賞された計4名を表彰しました。

新会長に選任された鹿屋市の吉元秀樹さんは「会員や関係機関との連携を強化し、若い生産者の育成を含めた生産・製茶の技術向上、銘柄産地の確立に取り組みたい」と意気込みを語りました。

最優秀賞を受賞された会員は次の通りです。

### 茶品質向上共進会

〈深蒸し煎茶の部〉

セルプおおすみ製茶工場(南大隅)

〈普通煎茶の部〉

野本 輝勇さん(錦江)

〈玉緑茶の部〉

田中 明雄さん(鹿屋)

### 肝属地区茶業青年の会「荒茶審査会」

宮下 祐一さん(鹿屋)



協議の内容を確認する会員ら

## 大始良支所購買店舗

### イベントに来場者多数



屋外の特設テントで資材を購入する来場者

地域の拠点型農業資材店舗として、昨年9月にリニューアルした当JAの大始良支所購買店舗で1月26日、感謝祭を開きました。

同購買店舗は、多様なニーズに対応できるよう店舗内を整理し、鳥獣害対策用品コーナーや除草用品コーナーなどを新設。さらに約250種類の購買品を加え、品数も充実させています。

イベントの開催は、これらの店舗改善を多くの組合員や地域住民に知ってもらおうと企画したもので、店舗内だけでなく、店舗駐車場にも

テントを設置し、特売価格の資材を並べ、大勢の来場者を出迎えました。同支所の福迫正人営農購買グループ長は「店舗を改善してから、組合員や地域住民から、これまで以上に気軽に立ち寄ってもらえるようになってきた。定期的なイベントを計画し、さらにサービスを充実させていきたい」と語りました。

## 中・高生らが「辺塚だいたい」商品開発

くしら二十三や市で販売

県立串良商業高校と鹿屋市立串良中学校の生徒らは1月26日、串良地区の伝統行事「くしら二十三や市」



商品をアピールする生徒ら

に出店し、辺塚だいたいの搾汁液を原料に使った商品などを販売しました。

生徒らが販売した商品は、当JAが搾汁液を提供し、平成29年に同中・高校生らが考案した「辺塚だいたいすきタルト」と、地元の実業会社と開発した新商品「辺塚だいたいキャラメル」など。

生徒らは道行く来場者らへ積極的に声をかけ、試食などで商品をアピールしました。

商品開発に携わった生徒は「辺塚だいたいの甘酸っぱさを活かした商品ができた」と自信を語りました。

### 休める肉用牛生産へ

#### 定休型ヘルパー組織を目指し研修

東串良町和牛振興会は2月7日、JA東串良支所で、会員や行政、JA関係者など約70名を集めた研修会を開きました。

研修会は、大分県竹田市の畜産センターと久住地域肉用牛ヘルパー組合から講師を招きました。

一般的なヘルパー組織は、出荷時に牛の引き出しや削蹄など、主に高齢生産者が臨時的に利用することが多いですが、久住地域肉用牛ヘルパー組合では、給餌や牛舎清掃など、日常的な

飼養管理に特化しているため、ヘルパーの人員も確保しやすく、高齢生産者だけでなく、組合加入者全員が毎月、ヘルパーを利用して定休日を設け、ゆとりある和牛生産を行っているとの説明がありました。

研修会では、同ヘルパー組合の植木三雄組合長らが、組織の仕組みや運営方法、ヘルパーとして活動した若者が、地域で新規就農した事例を紹介しました。

同振興会の永田客蔵会長は「畜産は休めないイメージが強い。生産者が定休日でも心身ともにリフレッシュすれば、メリハリある経営が実現できる。その経営が模範となり、地域後継者の確保・育成に繋がると思っています」と考えを話しました。



設立の経緯を説明する植木組合長

同振興会は、意見集約など協議を重ね、竹田市と同様に定休型ヘルパー組織の設置を検討していく方針です。

### 「ほめられ酢」レシピコンテスト 紙屋さん（鹿屋）が受賞



「ほめられ賞」を受賞した紙屋さん

JA購買店舗や共同購入カタログ「つどい」で好評の商品「ほめられ酢」を使ったレシピコンテストの審査結果が2月1日に発表され、鹿屋市の紙屋輝美さんのレシピが「ほめられ賞」に選ばれました。

コンテストは、JA県女性組織協議会やJA県中央会などが企画。紙屋さんが受賞した料理は、ほめられ酢の酸味で甘過ぎず、すっきりとした味の大学芋「ほめられすっきり黒糖大学芋」のレシピです。

受賞した紙屋さんのレシピは、本誌12ページ「楽・らくレシピ」で紹介します。

### 「肉の日」イベントで

#### 茶美豚をPR

鹿屋市が2月9日、リナシティかので「第1回リナシティまるごと食フェス」を開き、当JAは、イベント内で「茶美豚のココロ焼き」を来場者に振る舞い、消費拡大を促しました。

JA養豚部と企画推進部を中心に、下小野田組合長ら役員8名が参加。ココロ焼きの振る舞いが始まると、来場者がわずか数分で長蛇の列を成しました。

イベントは、地元産の食の魅力



茶美豚のココロ焼きを振る舞うJA役職員ら



肉用牛生産への熱意を語る薬師さん

発信しよう」と、同市が企画。親子料理教室やクイズラリーの他、「肉の日」にちなんで、地元産の鶏・豚・牛肉、魚の料理が専門の飲食店15店舗が出展し、家族連れなど約6000名の来場者で賑わいました。イベントでは、さらに、第11回全国和牛能力共進会で農林水産大臣賞を受賞した薬師成人さんが「和牛日本一への道」と題したトークショーを行い、和牛生産に対する熱意や、次回大会への目標を語りました。ラジオでイベントを知って訪れた来場者は「鹿児島黒牛が日本一になったことは知っていたが、茶美豚

は初めて食べた。柔らかくて脂身に甘みがある。一口でファンになった」と味の感想を語りました。

### 「きもつきアンバサダー」が商談会で特産使った商品をPR

J A管内のブランドPRを担う女性職員「きもつきアンバサダープロジェクト」のメンバーが2月5日、鹿屋商工会議所が開いた「まるごと“おおすみ”アグリ・フード商談会」に出展し、管内の特産を使った商品を、来場したバイヤーらにPRしました。

商談会は、関東や関西など8都府県から22社のバイヤーが参加。メンバー5名は、甘しよでん粉や焼酎、



商談会で商品をPRした「きもつきアンバサダー」のメンバー

辺塚だいだいのジュースや飴などを展示。ジュースの試飲を手に、積極的にバイヤーをブースに呼び込みました。

同プロジェクトは、昨年11月に結成。SNSを利用した情報発信や管内特産物の販促、事務所の美化活動に至るまで、J A全体のブランド力向上などに励んでいます。

リーダーの栗脇美穂子さんは「グルテンフリーが注目されていることもあり、甘しよでん粉に興味を示すバイヤーも多かった。メンバーも新たなニーズに気付けた」と手応えを語った。

◆グルテンフリーとは、小麦などに含まれるグルテンを摂取しない食事法です。小麦アレルギーなどの予防・改善のため生まれた食事法ですが、近年では、免疫力向上や美容効果が見込める食習慣として注目されています。

### J ADDOカード会員様への不審な電話にご注意を

J ADDOカード事務局と名乗る人から、会員様へ「カードのポイントがまもなく失効しますので、住所を教えてもらえませんか」という電

話がかかってきたとの報告がありました。

不審に思ったその会員様は「自分で確認します」と電話を切り、最寄りのAコープで確認されたそうです。J Aグループ鹿児島では、個人情報聞き出す電話詐欺が発生したとして、県内全域で注意喚起を促しています。

不審な電話などがありましたら、返答をせずに、お近くのJ AまたはAコープへお知らせください。

◆J ADDOカード事務局またはJ A、Aコープなどから、会員様へポイント失効などの連絡を個別に行うことはありません。また、会員へ電話やメールなどで住所や生年月日などを確認することもありません。



不審な電話にご注意ください



CM撮影に臨んだ学生ら

**錦江町×純心短大  
管内産イチゴのスイーツ開発**

錦江町と鹿児島純心女子短期大学が、田代産のイチゴ「さがほのか」を使ったスイーツを共同開発しました。

これまでも両者は、ご当地キャラクターの衣装製作やスイーツの開発など、幅広い分野で連携。地域おこしや人材育成を行っています。

開発には、JA田代いちご部会が協力。2月12日に同短大の学生らが、同部会の横原利己さんのハウスを訪れ、CM撮影を行いました。

第4弾として誕生した新スイーツ「クレープ・オムレット」は、数量限定で1個150円（税込）。県内のローソンで発売中です。



**桐きもつき 旅行センター・フラワーセンター白崎店**

**事務所移転 ならびに 店舗統合について**



**4月1日(月)**より、旅行センターの事務所をJA中部ブロック購買店舗内へ移転し、フラワーセンター白崎店を上野町の店舗と統合する運びとなりました。店舗の移設先につきましては、左記のとおりです。

なお、旧店舗は、3月28日(木)まで通常どおり営業し、移転後に取り壊し工事を開始いたします。

皆さまのご理解とご協力をよろしくお願い申し上げます。

電話 **桐きもつき旅行センター：0994-41-5588**  
**桐きもつきフラワーセンター：0994-42-3404**

**種子更新を毎年行って**

**安心・安全なお米づくりに取り組みましょう！**



鹿児島県米・麦等  
対策協議会 種子部会

種子更新をせずに自家採取を繰り返すと、他品種の混入や自然交配によって、「病害虫の発生が増える」「異株が目立ってくる」など、優れた品種特性が薄れていき、食味・品質・収量の低下を招くだけでなく、異品種の混入と判断される危険もあります。

**種子はどのように作られている？**

早期水稲は大崎町種子生産組合、普通期水稲はさつま町中津川採種組合が、それぞれ種子専用の採種圃場で生産しています。採種圃には原種を使い、圃場一筆ごとに厳しい審査を受け、異株だけでなく、異株が疑わしい株まで除去を徹底。品種固有の特性を備えた健全で純粋な種子の生産に取り組んでいます。

**生産している主な品種**

- 【早期水稲】コシヒカリ、イクヒカリ、なつほのか
- 【普通期水稲】ヒノヒカリ、あきほなみ

**種子は『おいしいお米』の源**

「本物づくり」が求められる現代、品種の純度が高いことを示すには、種子更新率を上げることが重要ですが、本県は更新率69%となっており、主産地と比べ大きく下回る全国下位の数値となっています。消費者へ安心・安全なお米を届け、産地としての信頼を高めるためにも、種子更新を毎年行いましょう。

順位	都道府県	種子更新率
1位	北海道	100%
"	青森県	100%
"	山形県	100%
"	栃木県	100%
"	島根県	100%
20位	熊本県	85%
22位	宮崎県	83%
38位	鹿児島県	69%
全国平均		88%

平成28年 全国米麦改良協会の調査

詳しくは、お近くのJA購買窓口までお問い合わせください。



J A 女性部根占支部は2月25日、料理教室を開き、部員からリクエストのあった「かつおみそ」や、「家の光2月号」に掲載された「ベーコンと春菊の混ぜご飯」「豚ばら肉と白菜のゆずこしょう炒め」など計5品を作りました。

中でも、梅の実をちぎって入れた「たたきナガイモとほうれん草の梅スープ」は、大好評で「家でも作りたい」と声が上がりました。

おじやんせ通信



J A いきいき部会鹿屋支部は2月8日、古里地区公民館でおじやんせ（ミニデイ）を開き、参加者12名で、「ゴキブリ団子作り」をしました。

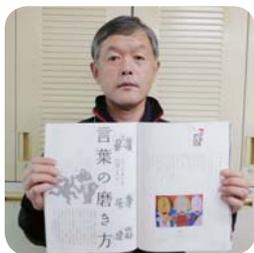
ゴキブリ団子は、ホウ酸、タマネギ、小麦粉、砂糖、牛乳などを混ぜ合わせて作ります。作業中は「簡単なのにとても効くから毎年作るのが楽しみ！」と元気な声が聞こえました。

昼食には、新じゃがを使ったクリームシチューとタマゴサラダサンドで、参加者も「家ではあまり作らない料理だからうれしい」と笑顔で話しました。

J A 女性部・高齢者助け合い組織活動に関するお問い合わせは  
J A 本所 企画課 0994-421-0096 まで

ここがオススメ！

J A 職員が「家の光」を読んで、  
気になる記事をご紹介します！



佐多支所 支所長

満留 光秋さん

家の光3月号「人づきあいを円滑にする言葉の磨き方」(P115)をご紹介します。日本語は、世界でも有数の「豊かな表現力」を持つ言葉だと言われています。記事にも『ふだんの生活の中で、言葉についてあまり意識することはありません。しかし、言葉遣いはその人自身の品性をよくも悪くも表すもの。』と書かれています。私は、仕事上、多くの方々と接する機会があります。その際、最初に「おはようございます」「こんにちは」「ありがとうございます」など大きな声に笑顔添えて、挨拶をすることを心掛けています。

この記事を読んで、さまざまな場面や相手によって、言葉遣いは大変気を使うものであり、人づきあいをするうえで、とても大切だと改めて感じました。

人間関係を円滑にする言葉遣い「四つのポイント」を参考に、感謝と仁の心を持って、これからも頑張っていきたいです。

皆さんもぜひご覧ください！！

次回は、大根占支所 支所長 吉松 祐三さんに  
オススメ記事を紹介してもらいます！



3月号定価 617円 (税込)  
定期購読 8,623円 (税込)  
※9月号開始～翌年8月号まで

「家の光」のお問い合わせは、お近くのJ A 窓口 または J A 本所 企画課 TEL 0994-42-0096 まで

イベント情報

(一部変更になる場合があります)



3月18日(月) 子牛せり市 (～20日まで)

4月11日(木) 第35回春期 J A 農機大展示会 (12日まで)

4月12日(金) J A 女性部通常総会

4月15日(月) 子牛せり市 (～17日まで)



【売却のみ】

子牛セリ市成績表

(単位：頭・円) 価格は税抜き

項目	地区	鹿屋	垂水	串良	東串良	高山	内之浦	大根占	根占	田代	佐多	JA全体
総頭数		271	53	367	104	104	22	51	95	43	42	1,152
めす	頭数	112	30	174	43	44	13	18	45	19	16	514
	最高	1,230,000	1,240,000	2,014,000	1,132,000	1,232,000	1,211,000	1,003,000	933,000	1,529,000	938,000	2,014,000
	最低	457,000	129,000	393,000	413,000	552,000	628,000	521,000	251,000	650,000	597,000	129,000
	平均	693,821	726,067	690,466	688,488	771,682	791,308	705,556	624,556	849,000	732,375	704,535
去勢	頭数	159	23	192	61	60	9	33	50	24	26	637
	最高	1,209,000	1,050,000	1,231,000	1,002,000	1,311,000	1,220,000	1,181,000	1,304,000	1,022,000	1,119,000	1,311,000
	最低	486,000	438,000	496,000	518,000	96,000	671,000	651,000	402,000	681,000	715,000	96,000
	平均	786,541	816,000	776,073	791,885	799,600	875,333	811,697	787,700	840,625	855,538	793,694
総平均		748,221	765,094	735,891	749,135	787,788	825,682	774,235	710,421	844,326	808,619	754,027
前月比		-2,232	32,792	16,299	7,574	15,310	-54,318	36,320	-32,590	66,747	48,500	11,597
平均体重雌		280	274	275	277	279	282	289	269	293	301	278
// 去勢		307	311	300	306	312	311	313	303	325	323	307
総平均体重		296	290	288	294	298	294	304	287	310	314	294

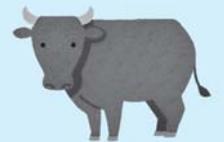
子牛セリ種雄牛別成績表

種雄牛名	めす		去勢		合計	
	頭数	平均	頭数	平均	頭数	平均
華春福	154	770,604	175	823,503	329	798,742
若百合	123	695,138	149	827,013	272	767,379
喜亀忠	93	715,656	125	813,480	218	771,748
秀幸福	55	682,600	68	788,809	123	741,317
華忠良	20	740,100	33	783,667	53	767,226
華春久	16	598,813	10	712,500	26	642,538
美国桜	5	784,800	10	722,500	15	743,267
第7勝系	3	699,000	11	708,364	14	706,357
諒太郎	4	761,000	9	778,000	13	772,769
金吉幸	2	638,500	9	717,556	11	703,182
百合久	7	586,286	4	711,750	11	631,909
隆之国	4	707,250	6	750,667	10	733,300
松華幸	6	658,500	3	685,667	9	667,556
第5花国	4	496,750	1	700,000	5	537,400
益華福	2	654,000	3	766,333	5	721,400

〈JA畜産部から〉

2月の子牛セリ市は、多くの県外購買者の参入などにより、県内他市場の相場と比べ、大きい上げ幅で推移しました。

これから春先にかけて、寒暖の変化が激しい時期となってきますので牛舎内の環境整備や防寒対策・個体管理等十分に注意するよう心掛けましょう。



第35回 春期

JA農機大展示会

平成31年4月11日 9:00~15:00 木・12日 9:00~15:00 金

東串良畜産指導センター(東串良町) JA鹿児島県経済連

# 変わるJA 広がる地域のぎずな

監修＝広島大学  
助教 小林元

## Q. JAの自己改革は地域社会とどんな関わりがあるの？

### A. 地域の生産と消費を後押しして、食料の生産基盤を支えます。

JAの自己改革では、「農業者の所得増大」「農業生産の拡大」「地域の活性化」を目指しています。農業者の平均年齢は66.7歳(2017年)となり、国内の農業就業人口が年間10万人規模で減少する中、農業の担い手の確保が難しくなっています。また、食料自給率は主要先進国で最も低い38%(2017年度、カロリーベース)まで落ち込みました。JAは自己改革を通じて、生産コストの引き下げや有利販売の拡大、次世代の担い手の育成、地域の活性化などにより、地域の農畜産物の生産と消費を支えていきます。日本の食料の生産基盤を守る上でも、大切な取り組みです。

近年は、各地で豪雪や豪雨、地震などの災害が相次ぎ、農業現場も大きな被害を受けました。JAは、災害発生時においても、被害状況の調査や生産資材の確保、農地、農業施設の復旧など、被災地の一刻も早い再生に向けた支援を行っています。いかなる時でも地域の食料生産を守り、発展させていくために、これからもJAグループで力を合わせて自己改革を進めていきます。

### JAの自己改革

- 農業者の所得増大
- 農業生産の拡大
- 地域の活性化

**最重点**

地域の抱える農業課題へ対応

地域の農畜産物の生産と消費を支え  
安定した食料生産を実現



災害など有事の際には…

- 被害状況の速やかな把握
  - 生産資材の確保
  - 農地・農業施設の復旧
- などをサポート



耕そう、大地と地域の未来。

## + 巡回健診日程 +

3・4月の巡回健診はありません。



毎日元気であるために  
**年に1度は健診を!!**

## + 人間ドック日程 +

3月

4月

日	地区	一般	女性	日	地区	一般	女性
18(月)	鹿屋	3	2	2(火)	東串良	10	
19(火)	内之浦	1		4(木)	垂水	5	
20(水)	垂水	5		15(月)	東串良	10	
				17(水)	高山	5	5
				25(木)	東串良	5	

お問い合わせはJA本所企画課 ☎0994-42-0096  
または各支所担当者までお気軽にご相談ください。

## 農業資金はJAバンクへ!

対象資金の融資を受けられる方に、  
保証料を全額助成します。

### 〈対象資金〉

- ・ 農業近代化資金
- ・ アグリメイク資金
- ・ JA農機ハウスローン のいずれか



### 〈申し込み対象者〉

認定農業者、認定新規就農者、集落営農組織、  
一定の条件を満たす農業者など

※原則、無担保・無保証人で  
ご利用いただけます。

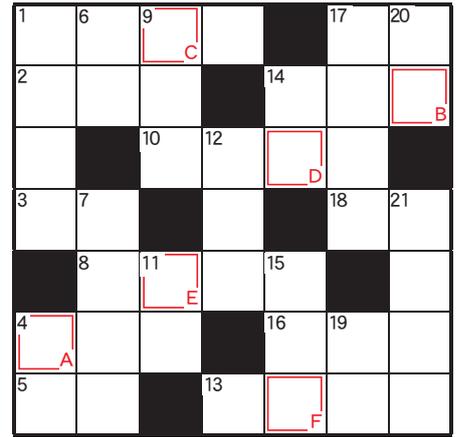
詳しくは、お近くのJAでお尋ねください。

# お楽しみクイズコーナー!! クロスワードPUZZLE



二重マスの文字をA～Fの順に  
並べてできる言葉は何でしょうか？

出題●ニコリ



## ↓ タテのカギ

- ① 片目でだけパチンとつむります
- ④ 夜空できらめきます
- ⑥ 不満がたまるとこぼしてしまふことも
- ⑦ ショベルカーやブルドーザーなどのこと
- ⑨ ホエールはクジラ、ドルフィンは――
- ⑪ 師匠に就いて学ぶ立場です
- ⑫ 丸木を組んで作る舟
- ⑭ 平和の象徴とされる鳥
- ⑮ コンビニで免許証の――を取った
- ⑰ 機嫌がいいときに漏れる「フンフンフーン♪」
- ⑲ なめて味わうお菓子
- ⑳ アイロンをかけてのばします
- ㉑ ――先は闇、慎重に進みたいものです

## → ヨコのカギ

- ① ホー、ホケキョ!
- ② わずかな希望のことを――の望みともいいます
- ③ 当たりかな、外れかな
- ④ カビが増殖するために飛ばします
- ⑤ 春・夏・秋・冬と巡ります
- ⑧ 長湯をして――のように真っ赤になった
- ⑩ 受験生に問題用紙と――用紙が配られた
- ⑬ しょうゆ、みそ、塩、豚骨…色んな味があります
- ⑭ 開店祝いの札を付けた物が店先にずらりと並ぶことも
- ⑯ 耳たぶに穴をあけて着けます
- ⑰ 2本で1膳と数えます
- ⑱ 祝いの席では尾頭付きが用意されることもあります

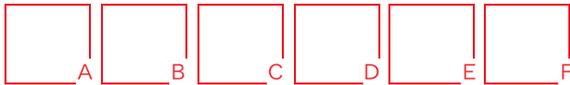
## 1月号の答え



解答

コママワシ

## クロスワードパズルの答え (2019年3月号)



住所	〒
氏名	( 歳)
電話番号	— —
今月号で、あなたが気になった記事について感想を教えてください (必須)	

●高校生が国産アボカドの栽培に取り組んでいると知って、明るい気持ちになりました。私はまだ食したことのない食材ですが…。将来を担う高校生の力!! 若い力に期待します! (肝付・60歳)



○真剣に取り組む生徒さんや先生方を見て、私も取材しながらとてもうれしい気持ちになりました。召し上がる時は、わさび醤油がオススメです!

●一人暮らしでしたが、娘が私と暮らすために帰ってきました。二人で食べる夕飯はおいしいです。(肝付・78歳)

○家族と一緒に食べる食事の時間って、本当に大切ですね! きっと娘さんも、お母さんとの食事がおいしいことでしょう。

## プレゼントの受け取り方法

プレゼントのご用意ができましたら、JAから当選者へお電話いたします。お電話で確認が取れましたら、最寄りのJA窓口でお受け取りください。



- 川井田 郁子さん (垂水)
- 渡辺 △ ツさん (高山)
- 牧谷 フ 子さん (内之浦)
- 榎 並 正さん (鹿屋)
- 坂 〇 千津子さん (高山)



# 楽・らくレシピ

# ほめられすつきり 黒糖大学芋



## 材 料

- 紅はるか ..... 1本 (A)
- 紫イモ ..... 1本 粉末黒糖 ..... 大さじ3
- さつまいもでん粉 ..... 適宜 ほめられ酢 ..... 大さじ1
- 揚げ油 ..... 適宜
- 黒ゴマ ..... 大さじ1

## 作 り 方

- ① さつまいもは皮をむき、輪切り又は半月切りにし、しばらく水にさらす。水からあげたらキッチンペーパーなどで水気を取る。
- ② ビニール袋に①とさつまいもでん粉を入れてまぶし、160℃に熱した油で表面がきつね色になり、竹串が通るまで揚げる。
- ③ フライパンに(A)を入れ、中火～弱火で煮詰める。水を張った耐熱容器に一滴落として、グミのように固まったら、②を加え、木ベアでからめてゴマをまぶしたら出来上がり。



取材当日は、春バレイショ掘り取りの最中。ご友人や地域の方の協力をもらいながら、収穫に汗を流していました。

Uターンした感想を伺うと「佐多地区だけではないが、人が減っていることが心配。農業もひとりではできない。地域に人が入ってくる仕組み、助け合う仕組みがこれまで以上に必要になってくる」と考えているそうです。

今後は、できる範囲で楽しみながら農業に取り組むことが目標。「収穫の楽しみは、何にも代えられない。まだまだこれから楽しみが増えると考えているし、この楽しみや魅力を多くの人に発信して、地域の活性化に繋がりたい」と、目を輝かせていらっしやいました。

現在、バレイショとブロッコリー合わせて約40坪を栽培しています。

鹿児島市内でサラリーマンとして働いていた井之上さんは、昨年からは、退職後の楽しみの一つとして実家の畑を使って農業を始めました。幼い頃から農業に触れてきたので、「退職後は地元で農業をして暮らす」と考えていたそうです。



## 表紙の人

佐多支所管内  
いのうえ 健二 さん  
井之上 悟 さん  
昭和26年2月6日生



## 理事会だより

1月30日に第11回理事会を開き、以下の議案について話し合いました。

### 協議事項

1. 中期3ヶ年計画について
2. 平成31年度計画について
3. 平成31年度固定資産取得計画について
4. 平成30年度債権直接償却について
5. 内部監査規程の一部改正について
6. 共済規程の一部変更について
7. 資産査定要領の一部変更について
8. その他

## 編集後記

当JAが食農教育の一環で、管内の小学生を対象に行っている「あぐりスクール」。先日、買い物中に今年度の活動に参加した姉妹に「お正月に親せきとDVD観たよ。じいちゃんが喜んでた！」声をかけられました。

今年度の参加者には、記念品として1年間の活動映像をまとめたDVDをプレゼントしていたのです。私は「また今年も応募してね！」と2人を見送りました。

映像編集になかなか手を焼いた分、本当にうれしいひと言でした。あぐりスクールの経験が、子ども達の「農業への関心」に繋がるように、心から願いました。☺

## 郵便はがき

62円切手を貼って郵送するか、切手を貼らずにJA支所窓口へご持参ください。

893-0016

JA鹿児島きもつき  
広報誌「みのり」係

鹿屋市白崎町一番一号